令和6年8月 №169

# ② くんねっぷ社協だより

〔発 行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会

〔住 所〕 訓子府町東町398番地訓子府町総合福祉センター「うらら」内

〔連:: 絡〕::TEL:47-3536/FAX:47-5556

(本-4小°-ジ) www.shakyo.or.jp/hp/128/

# ふれるい昼食会



毎年6月のふれあい昼食会は町レクリエーション公園にて焼肉をしており、今年は52名の対象者の方が参加され、協力員や民生委員児童委員など関係者を含めると71名となりました。当日は雨予報だったため時間を繰り上げての食事となり、レクリエーションはできませんでしたが、雨に当たることもなく、屋外で過ごすには丁度いい気温の中、焼肉を楽しまれていました。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成の一部で発行しています。

# 令和5年度 訓子府町社会福祉協議会 事業報告

事 業 内 容

#### ①法人運営

- ■自主財源の確保(会費、寄付)
- ■理事会、評議員会の開催及び監査の実施
  - 理事会:6回、評議員会:3回、監事監査:4回
- ■各種会議、研修会へ職員を派遣
- ■広報事業
- ・社協だより(年4回)、ホームページ、各事業周知チラシ配布

#### ②地域福祉事業

- ■「ふれあい昼食会」の実施:延参加人数 630名(対象者) 70歳以上の単身高齢者を対象に毎月開催。協力員手作りの お弁当の提供と民生委員児童委員の協力を得て地域との交 流を図る
- ■小地域ネットワーク活動の推進

支援件数 老人クラブ:6件 町内会:2件 サロン:3件

- ■生活支援コーディネーターの配置(町委託事業)
  - ・生活支援サポーター養成講座の開催
  - ・町内各サロン等への参加、協力
  - ・しあわせよつばコールへの支援(よつば会事業)等
- ■「ふまねっと」の無償貸出し 貸出数:1件、1セット
- ■民児協「ふれあいチーム推進事業」への支援
- ■日常生活自立支援事業: 利用者 O件
- ■心配ごと、悩みごと相談窓口の開設

### ③ボランティア活動推進事業

■ボランティア実践者と利用者の募集と活動の推進

申請件数:8件 延派遣回数:27回 派遣延人数:133名

- ■出前講座
  - ・訓中福祉学習「車イス介助体験・ロービジョン体験」
- ■ボランティアポイント事業

付与ポイント: 1,024P ・交換: 840P(20名)

- ■ボランティア活動の普及、団体等への支援及び活動費の 助成:各学校(小・中)3校
- ■ボランティア基金配分金事業 3件

### 4)共同募金事業

■赤い羽根共同募金運動への支援と事務局担当

• 令和5年度募金実績額: 1,046,461円

■歳末たすけあい運動への支援と事務局担当

• 令和5年度募金実績額:531,322円

■歳末まごころプレゼント事業

贈呈件数:181件贈呈金額:502,000円

・贈呈先対象:ひとり親世帯、75歳以上単身高齢者 静寿園、グループホームはるる、もりの風、きらきら本舗

■共同募金配分金事業(配分金計:832,461円)

・「社協だより」発行

・子ども会育連協助成

• ボランティアセンター運営費

- 身障訓子府分会助成
- 老人クラブ連合会助成
- 交通安全杖配付事業
- クリスマスお楽しみ会(民児協事業)
- 遺族会助成
- ・ふれあい昼食会

⑤身体障害者福祉事業への支援

■身体障害者外出支援サービス事業の実施(町委託事業)

延利用人数:6名

■身体障害者福祉協会訓子府分会の事務局を担当し事業活動の推進 及び支援

#### ⑥高齢者福祉事業の推進

■声かけ郵便事業の実施

70歳以上の単身者へ児童、生徒及びボランティアによる声かけ 郵便の実施 回数:8回 延送付人数:1,594名

■夜光反射材付きの杖を希望者へ無償配付

配付人数:28名(29本)

■訓子府町老人クラブ連合会の事務局を担当し、事業活動の推進及び

支援

実施行事: ゲートボール大会、パークゴルフ大会、スポーツ大会、 輪投げ大会、ハッピーボウリング大会、芸能発表会

### ⑦その他各種福祉関係団体との連携

- ■北見地区保護司会訓子府町分区及び釧路更生保護協会北見地区会 訓子府町分会の事務局を担当し、活動費を助成
- ■社会を明るくする運動事業への支援
  - ・各啓発活動 (懸垂幕・のぼり旗設置、ふるさとまつり会場、小中学 生へ啓発資材配付、町教育委員会主催「音楽の広場」に共催)
- ■訓子府町遺族会への活動費助成及び事務局を担当
- ■日本赤十字社訓子府町分区の事務局を担当し分区活動の推進
  - ・赤十字会員会費募集(550,400円)及び赤十字奉仕団との連携

#### 8福祉資金貸付事業

■生活資金貸付

低所得世帯や生活困窮世帯、身体障がい者世帯等へ、福祉資金を 貸し付け 新規貸付:5件 247,000円

■医療資金貸付

負傷又は疾病の治療に必要な経費及びその療養期間中に生計を維持するための医療資金を貸付け 新規貸付: O件

#### ⑨その他の事業

■高齢者単身世帯緊急連絡先情報の更新、整備

■葬儀用供花ポスターの頒付 頒布枚数:1,000枚

■収集活動(リングプル等)

■車イスの無償貸出し 延貸出し数:13件、15台

■レクリエーション用具の貸出し 貸出し件数:5件 ■災害等被災者への見舞金贈呈 贈呈件数:O件 ■介護職員初任者研修助成 交付件数:O件

#### 10介護保険事業

- ■訪問介護事業
- ■介護予防・日常生活支援総合事業
  - ・ホームヘルプサービスを提供し在宅生活を支援
- ■居宅介護支援事業
  - ケアプラン作成
  - 利用者の在宅生活を支援
  - 介護保険認定調査

# 令和5年度 訓子府町社会福祉協議会決算書

【収入の部】 (単位:円)

科目	決算額	説明		
会費	1,080,500	個人・法人による会費収入		
寄付金	1,912,000	一般•指定寄付		
経常経費補助金	35,654,678	町補助金		
共同募金配分金	1,313,582	赤い羽根共同募金等の助成金		
受託事業収入	5,525,918	町及び道社協からの受託金		
介護保険事業収入	15,774,644			
訪問介護事業	9,029,864	訪問介護給付費等		
居宅介護支援事業	6,744,780	居宅介護支援給付費等		
訪問介護サービス収入	143,800	社協訪問介護利用料		
障害福祉サービス収入	40,820	居宅介護給付費等		
貸付事業収入	189,000	福祉資金貸付事業償還金		
雜収入	1,224,945	共済会退職手当金、供花ポスター、成年後見中核センター審 査検討会等報酬、施設等物価高騰対策支援金		
受取利息等配当金	426			
積立預金取崩収入	7,161,520	退職給付引当金、ボランティア基金取り崩し		
サービス区分間繰入金収入	0			
その他の収入	150,739			
前期末支払資金残高	906,131			
合 計	71,078,703			

【支出の部】 (単位:円)

			( <del>+ 12 + 13)</del>	
科目	決算額	説	明	
人件費	57,421,242	職員給与等		
事業費	2,605,058	各種事業経費		
事務費	3,287,947	事務費等諸経費		
貸付事業支出	247,000	福祉資金貸付事業貸付金		
共同募金配分金事業費	950,718	赤い羽根共同募金等の助成金		
サービス区分間繰入金支出	0			
固定資産取得支出	2,033,680	ハードウェア、ソフトウェア取得		
積立預金積立金等支出	3,667,945	福祉事業積立資産支出		
その他の活動による支出	16,980			
当期末支払資金残高	848,133			
合 計	71,078,703			

貸 借 対 照 表 (単位:円)

資 産	の部	負 債	の部
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
【流動資産】	6,622,108	【流動負債】	5,773,975
【固定資産】	29,314,601	【固定負債】	8,759,445
基本財産	1,000,000	負債の部合計	14,533,420
その他固定資産	28,314,601	純資	産の部
		【基 本 金】	1,000,000
		【国庫補助金等特別積立金】	0
		【その他の積立金】	17,597,366
		【次期繰越活動増減差額】	2,805,923
		純資産の部合計	21,403,289
資産の部合計	35,936,709	負債及び純資産の部合計	35,936,709

## 社協評議員、評議員選任・解任委員が選任されました

### ■評議員

町内会連絡協議会の役員改選に伴い下記のとおり選任、解任されました。

選任 早 坂 政 利 氏解任 河 野 晴 男 氏

「任期:令和6年6月13日~令和7年6月の定時評議員会終結の時まで」

### ■評議員選任・解任委員

本会職員の異動により選任されました。

•選任 岡部佳介氏(事務局員)

### 社協のあずかりサービス

「社協のあずかりサービス」は本人または親族による適切な金銭管理ができない状態となった場合に、必要な医療、福祉、生活サービスを継続し安定した生活が営めるよう、本会が本人または親族に代わって金銭管理を行う事業です。対象は町内に在住する病院や施設にて一時的に入院、入所されている方や日常生活自立支援事業、成年後見制度など適切な金銭管理を行うための準備中である方です。金銭管理にお困りの方、不安のある方は社協までご相談下さい。

■利用料 支 援:1,200円/1時間

(1時間以降600円/30分)

交通費: 300円/1回

### 介護職員初任者研修費助成

訓子府町における介護保険サービスに係る雇用確保 及び介護保険サービスの安定供給を図るため、北海道 介護職員初任者研修実施要綱に規定する「介護職員初 任者研修過程」を受講する方へ、費用の一部を助成い たします。

- ■助成対象者……町内に住所を有する者で、町内の介 護保険事業所に就業している者又は 就業を希望する者
- ■助成対象研修…介護職員初任者研修
- ■助成対象経費…初任者研修における受講料
- ■助成限度額……25,000円
- ※助成後は本会で修了者名簿を作成し、町内介護保険 事業所に情報提供することがあります。
- ※募集人員に達した場合は早期に受付を終了することがあります。詳細についてはお問合せ下さい。

### 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、生活支援員がお手伝いをいたします。

#### 〔利用対象者〕

在宅で生活している方で、判断能力に不安を感じており、事業内容を理解し契約能力がある方。 (契約締結ガイドラインに基づき契約能力があるかを判断いたします。)

### 〔サービス内容〕

- ①福祉サービス利用援助(福祉サービスの情報提供、利用手続き等)
- ②日常的金銭管理サービス(金融機関からの払い戻し、各支払い)
- ③書類等の預かり(金融機関の貸金庫利用の場合は実費負担)
- ※①が基本事業となりますので②、③のみの利用はできません。

#### 〔利用料〕

1時間:1.200円+生活支援員の交通費実費



### 訓子府町遺族会『護国神社参拝旅行』

例年、6月4日~6日にかけて北海道護国神社(旭川市)では戦没者慰霊大祭が開催されております。本町遺族会では例年宵宮祭(4日)、本祭(5日)の日程で希望者での参列を続けており、今年度は4名が参列され、英霊に感謝の誠を捧げました。また、例大祭に合わせ4日には北海道戦没者遺族大会も開催され、戦没者遺族功労者への知事感謝状の贈呈式や大会スローガンの採択と決議等が行われました。



### 第40回 老連ゲートボール大会

6月26日『第40回 老連ゲートボール大会』が屋内 ゲートボール場で開催され、6チーム36名が参加され ました。優勝は混成チームA、準優勝は柏丘老人クラ ブでした。おめでとうございます!







# 第74回社会を明るくする運動 ふるさとまつり会場 啓発活動

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月の1か月間、全国一斉に「社会を明るくする運動」(社明運動)が展開されています。

本町においてもこの運動の一環として7月14日に行われた「くんねっぷふるさとまつり」会場での啓発活動を行いました。当日は天候も良く、多くの来場者に対し社明運動を広く周知することができました。



### 第30回 老連パークゴルフ大会

7月9日『第30回老連パークゴルフ大会』が町パー クゴルフ場で開催されました。

当日は12クラブより36名が参加され、パークゴルフを通じ各会員の交流がされていました。優勝は[男子]上杉守さん(豊坂老人クラブ)と[女子]広部ヒデさん(中央西桜会)でした。おめでとうございます!



### レクリエーション用具を お貸しします

地域でのサロン活動や老人クラブ活動、町内会、実践会活動等に活用いただくことを目的にレクリエーション用具の貸出しをしています。ご利用になりたい方は社協までお問合せ下さい。



### ■貸し出し用具

- ・スティックリング
- ・ハッピーボウリング
- ・スロットボール
- ・ふまねっと
- ・ペタンク

- ・ドレミマット
- ・ソフトダーツ
- ・カーリンコン
- ・輪投げ
- ・正確投げ

### 『生活資金』・『医療資金』を 貸付いたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷 又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を 維持するために必要な「生活資金」・「医療資金」を 貸付けします。

- ■貸付限度額:50,000円
- ■「生活資金」の貸し付けにつきましては、連帯保証人 が必要となります。
- ■医療資金の貸し付け要件
  - ・医療費の支払いが貸付け金額の概ね5割以上となること
  - ・医療機関が発行する領収書等を2か月以内に提示 すること(連帯保証人不要)

### よつば会『しあわせよつばコール』 ■

町内で活動するボランティア団体『よつば会』が、一人暮らしの高齢者を電話で見守る「しあわせよつばコール」を昨年に引き続き7月と2月に実施しています。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、よつば会の恒例事業であった単身高齢者へのカステラ配りが実施できず、何か町民と関われる事業がしたいとの声で令和3年度から始まったものです。よつばコールではお話しした内容に体調変化や困りごと、専門的な情報提供が必要な場合は生活支援コーディネーター(社協)へ報告をもらい対応することとしており、利用者の必要な支

援やサービスにつなげ、町民の皆さんが不 安なく暮らしていけるようお手伝いをさせ ていただいています。



〔利用者を募る声かけ郵便の作成風景〕



## あたたかいご寄付を ありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申 し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活 動に活用させていただきます。

(令和6年4月11日~令和6年7月10日)

・森

### ▽香典返しにかえて

- ・丹 羽 明 美 様(日 出)
- ・宮 嶋 信 子 様(東 町)
- ・成 田 欣 也 様(北見市)

- 境 俊 勝 様(駒 里)
- ・得能 稔様(緑丘)
- ・谷 ロ 英 子 様(旭 町)

豊 司 様(西 富)

- ・中 英美様(協成)
- ・花 岡 ケイ子 様(福 野)
  - 気 フ ぜ (均 に)
- ・高 橋 治 様(若葉町)
- ・三 浦 敏 子 様(柏 丘)